



せきかわ

関川村立関川小学校 学校だより 令和4年度 2号

教育目標

ゆたかな心

たくましい体

すすんで学ぶ

関川の子

大型連休が明けて

校長 須貝 学



～運動会へ向けた応援団の結団式～

春の大型連休が終わりました。3年振りに行動制限のないゴールデンウィークとなり、多くの人たちが旅行や行楽を楽しんでいました。また、各地でさまざまな催しが行われ、多くの参加者で賑わっていました。

そのようなさまざまな催し等のニュースが報道されるたびに、「3年振り」という言葉が頻繁に使われていました。この2年間ずっと実施できなかったことが、ようやく再開できたことへの喜びや、今後の明るい展望への期待が込められた言葉のように感じました。また、渡邊邸で撮影が行われた映画「峠 最後のサムライ」も3度の延期を経て、来月ついに公開されることになりました。同様に公開が延期となっていた「トップガン マーヴェリック」も今月末に公開されることになり、私を含め多くの映画ファンの待ち望んでいた作品をようやく鑑賞することができます。

一方、ゴールデンウィーク中に大勢の人の移動や交流があり、連休明けの感染者数は、増加傾向にあるようです。やはり感染対策が、今後もまだしばらくは必要のよう

です。現在の状況を考えると、以前と全く同じ規模、同じ方法で実施できる催しや行事というのは、残念ながら限りなく少ないのではないかと考えてしまいます。

5月下旬には、小学校の運動会が行われます。こちらは幸い、やり方を工夫しながら感染対策をとってこの2年間も、途切れることなく行うことができました。今年度も、熱中症への対応と感染対策の両面の理由から、児童の応援席にはお互いの距離をとりながら、テントを設置します。テントの設置にご協力くださる、下関、上関、四ヶ字、霧出の各地区の皆様には、本当に感謝申し上げます。

厚生労働省が、感染対策として私たちに示した「新しい生活様式」という行動指針が公表されてから、早2年が過ぎました。外出時や公共の場でのマスク着用など、早く解除になってもらいたい行動様式が数多くあります。一方で、既に日常的な行動様式になり、当たり前を感じることも多くなってきたように思います。